

# 令和2年度大津市食の安全・安心シンポジウム

10/25  
開催

## 食の安全・安心とは？ ～コロナ禍に知っておきたい食のリスク情報～

概要版

リスクに囲まれた生活

私たち消費者のリスク判断は主観的で、実際のリスクの大小と異なる  
思い違いが多く、社会より個人を重視、傾向や個人差が強い



危険情報、新しいリスクは不安を持ちやすく大きくとらえがち  
化学物質、輸入食品、遺伝子組み換え、新型コロナなど

自分に利益があるもの、古くからあるリスクは見慣れていて小さくとらえがち  
食中毒、インフルエンザ、車、たばこ、飲酒、健康食品など

感情による必要以上の厳重な対策は別のリスクを生むことがある  
**科学的に社会全体を見てリスクの最適化が重要**

食品のリスクって？  
食の安全って？

食品は、栄養成分も含め化学物質からできている  
→栄養成分も過剰症、欠乏症がある  
→栄養以外の物質も、健康に影響が出ない量なら許容している  
→**どんな食品でもゼロリスクはなく、適量が肝心**



**食の安全とは、  
リスクが有るか無いかではなく、  
許容できる範囲であること**

リスクは評価し  
管理するもの

## 食品のリスクはどう管理されているの？ 食品安全行政の3本柱

内閣府食品安全委員会

### ①リスク評価

専門家が科学的に食べても安全かどうか調べて、決める



厚生労働省、農林水産省、  
消費者庁、環境省など

### ②リスク管理

行政が食べても安全なようにルールを決めて、監視する



### ③リスクコミュニケーション

リスクに関係する全ての立場の人※の間で情報や意見を交換し、  
社会と個人の接点を探る(シンポジウム、意見交換会、情報提供など)



※専門家、研究者、行政、事業者、消費者など

# 私たちが自分でできること 正しい判断で食の安全や健康を守ろう！

## 正しい判断をするために

### ●正しい情報を得よう

- ・情報は公的機関から得る
- ・リスクコミュニケーションに参加する



### ●情報を見るとき、発信するときを確認しよう

- ✓ ネットなどの危険情報に惑わされていませんか？
- ✓ 感情ではなく科学に基づいて判断していますか？
- ✓ 自分と家族だけでなく社会の利益を考えていますか？

## 食品安全に関するリンク集



消費者庁



厚生労働省



内閣府  
食品安全委員会



農林水産省



大津市保健所



## 食の安全や健康を自分自身で守ろう

偏らず色々なものを食べることは、  
リスクの分散にもなるよ！

食中毒予防、  
感染症予防



十分な  
睡眠



バランスの  
よい食事



適度な  
運動



不安なときこそ健康的な生活習慣を！

シンポジウムでは

(株)平和堂からも情報提供がありました。  
食品事業者も、生産者とのつながりを持ち、  
食品表示、衛生管理、食育など  
食の安全・安心を守る取組みを  
されていることが分かりました。



## まとめ

私たち人間は危険情報に飛びつきやすく、  
不安にあおられやすいため、食に限らず今  
回の新型コロナのようなリスク情報が飛び  
交うときには、公的機関から情報を得て、落  
ち着いて判断、行動するようにしましょう。

令和3年3月31日まで

より詳しく知りたい方に

動画  
配信

①基調講演「食の安全を守る方法  
—新型コロナを例にして—」

東京大学名誉教授 唐木英明 氏

②情報提供「食の安全に関する取組」  
消費者庁消費者安全課

①



②



！！要CHECK！！

「食品安全リスクコミュニケーター通信」と「食の安全安心情報」のバックナンバーは、  
ネットで「大津市 食品衛生情報」と検索！

\* この内容は、大津市食品安全リスクコミュニケーターのご意見をもとに作成しました。

大津市保健所衛生課 TEL:511-9203

